



みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

令和4年(2022年) 11/5  
No.1725

市報

# ちようふ

CONTENTS(主な内容)

- マイナンバーカード交付申請サポート……………3
- 11月の健康に関する日……………7
- 名誉市民・水木しげるさん生誕100周年……………8-9
- 第44回 農業まつり……………10
- 11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」……16



発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1  
編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/

☎042-481-7111

市報ちようふの配布に関する問い合わせは  
市報ちようふ配布コールセンター  
☎042-300-3131



## みんなで祝おう!! 名誉市民・水木しげるさん生誕100周年



はい!!  
水木さんが  
100歳  
じゃと!?

調布で

おい  
鬼太郎!

# 祭り

じゃ〜!!

◎ 名誉市民・水木しげるさんの功績を称え、  
命日の11月30日の「ゲゲゲ」を中心にイ  
ベントを実施しています。  
生誕100周年を迎える今年は、例年以上に  
盛りだくさんの内容をご用意しました。  
図産業振興課☎481-7183

詳細は8・9面をご覧ください →

©水木プロ ©水木プロ・フジテレビ・東映アニメーション

手をつなぐ樹 410

それぞれの思い

10月19日、20日に広島市で開  
催された第10回平和首長会議総  
会に出席した。  
同会議は、1982年6月に  
当時の荒木市長が、第2回  
国連軍縮特別総会において、世  
界中の都市に、国境を超えて、世  
帯し、ともに核兵器廃絶への道  
を切り開こうと呼びかけたこと  
により設立された超党派の国際  
NGOであり、本年40周年を迎  
えた。現在、世界166カ国・地域  
の8213都市が加盟している  
（註）

総会初日には、広島市の被爆体  
験者による証言および広島の子  
どもたちによる平和創作劇の上  
演のあと、参加した各国代表が  
加盟都市の役割について意見を  
述べた。また、二日目には、元  
国連事務次長による記念講演に  
ついて、日本とポルトガルにお  
ける青少年による平和活動の紹  
介があった。  
いずれのメッセージも世界平  
和を誠実に希求する心に残る内  
容であり、改めてこのような会  
議で平和の尊さを確認する意義  
を感じることも、平和を継続  
することの難しさについても考  
えさせられた。

二日間、会議は円滑に進行し  
たのだが、最後にちよつとした  
ハプニングがあった。それは、  
最終宣言採択の場面で参加者の  
一人から、アピールの内容にウ  
クライナ紛争に関する主張を盛  
り込むべきではないかという問  
題提起があったのだ。主催者は、  
その発言の思いを受け止めなが  
らもアピールに明文化することに  
はやりわりと否定した。両者の  
心情はそれぞれ理解できるが、  
ことほど左様に、平和を議論す  
ることはときに簡単ではない。

調布市友  
友友貴樹

(註) 調布市は、2010(平成22)年8月1日に加盟。

